

かほく「108」ファンド

3月1～31日 受付中

2024年度

テーマ 「育む」

子どもと共に、地域での成長を目指す活動

かほく「108」クラブは

地域に根差して輝く皆さんを応援します！

助成金支給団体

〔2023年度〕

ハッピーピース（塩釜市）、しおかぜホーム（松島町）、宮城めぐみ韓日交流クラブ（柴田町）、一般社団法人プレーワーカーズ（名取市）、KOSODATEOUENKAI（仙台市）

〔2022年度〕

特定非営利活動法人アクティブ、社会福祉法人あいの実（以上仙台市）、市民公益活動団体石巻キャリア教育推進ネット（石巻市）、障がい者サポーターズGolazo!、高崎こども食堂らっこ広場（以上多賀城市）

〔2021年度〕

外国人のこども・サポートの会、一般社団法人sc.field、ティーチみやぎ（以上仙台市）、けせんぬま森のおさんぽ会（気仙沼市）、子育てのご近所さん「ただいまおかえり」（丸森町）

〔2020年度〕

新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止

〔2019年度〕

SENDAI NPO 子育て応援隊 ピンポンパン☆、森の学校（以上仙台市）、放課後こどもクラブBremen（石巻市）、名取天文台（白石市）

〔2018年度〕

あいの実、袋原中学校区学びのコミュニティ推進委員会、森の学校（以上仙台市）、えぜるプロジェクト（塩釜市）、わらすこ会（石巻市）、Synapse40（大崎市）、ちびぞうくらぶ（岩沼市）、虔十公園林フォリストハウス「里山文庫」友の会（加美町）、やろっこひなっこ（大河原町）、セーブアライフ（蔵王町）



当クラブは、河北新報グループに働く従業員と、活動を応援するグループ企業12社で構成し、それぞれが寄付を出し合って運営している任意団体です。

設立は、2005（平成17）年12月。クラブの名称は、河北新報が創刊108周年を迎えた年に発足したことに由来しています。